

第16回 中部マルチスライスCTシンポジウムのご案内

会場：TKP名古屋駅前カンファレンスセンター ホール8A

名古屋市中村区名駅2-4 1-5 CK20名駅前ビル8階



共催：中部マルチスライスCTシンポジウム

キヤノンメディカルシステムズ (株)

シーメンスヘルスケア (株)

GEヘルスケア・ジャパン (株)

(株) フィリップス・ジャパン

バイエル薬品 (株)

謹啓

時下先生方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度第16回中部マルチスライスCTシンポジウムを下記のごとく開催致します。

つきましては、ご多忙とは存じますが多数ご出席下さいます様ご案内申し上げます。

謹白

代表世話人 大野 良治 (藤田医科大学)

当番世話人 長縄 慎二 (名古屋大学)

日 時：2022年10月15日(土) 15:00~17:35

テ マ：『最新のDual Energy CTの基礎と臨床応用』

開催方法：Zoom ハイブリッド開催

TKP名古屋カンファレンスセンター (会場申し込み先着100名)

当研究会は、「X線CT認定技師」の更新講習会の単位が付与されます

会 費：会場参加費 1,000円、WEB参加 無料

登 録：10月3日月曜日午後12時より受付先着順

(会場参加100名、WEB参加400名までとさせて頂く事をご承願います)

二次元コードまたは以下のアドレスより登録下さい

<https://forms.office.com/r/rqGHVQUdDv>

※情報交換会の予定はございません

※ご回答いただいた個人情報は、バイエル薬品および中部マルチスライスCTシンポジウムが取得し、キヤノンメディカルシステムズ(株)、シーメンスヘルスケア(株)、GEヘルスケア・ジャパン(株)、(株)フィリップス・ジャパン、及び一部日本X線CT専門技師認定機構と共有の上、主に本学術講演会の運営・管理および単位認定に使用します。バイエル薬品におけるその他の利用目的については、バイエル薬品の個人情報保護方針の「個人情報の利用目的」をご参照ください。

<https://www.pharma.bayer.jp/ja/personal>



企業講演 (15:00~15:05)

「非イオン性造影剤 イオプロミドについて」 バイエル薬品株式会社 ラジオロジー事業部

【開会の辞】 (15:05~15:10)

藤田医科大学医学部 放射線医学教室 教授 大野 良治 先生

座長:名古屋大学医学部附属病院 放射線科 診療教授 岩野 信吾 先生

座長:名古屋大学医学部附属病院 医療技術部放射線部門 堤 貴紀 先生

講演1【(株)フィリップス・ジャパン ユーザー/診療放射線技師】 (15:10~15:25)

『IQon Spectral CTの特徴と臨床における有用性』

演者:日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 放射線診断科部
平井 丈温 先生

講演2【(株)フィリップス・ジャパン ユーザー/医師】 (15:25~15:45)

『IQon spectral CTを用いた病変へのアプローチ』

演者:鹿児島大学 医歯学総合研究科 先進治療科学専攻 腫瘍学講座 助教
内匠 浩二 先生

講演3【キヤノンメディカルシステムズ(株) ユーザー/診療放射線技師】 (15:45~16:00)

『Deep Learning based Spectral Imagingの 画質特性とNCCでの臨床応用』

演者:国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院
放射線技術部 放射線診断技術室 室長
石原 敏裕 先生

講演4【キヤノンメディカルシステムズ(株) ユーザー/博士(工学)】 (16:00~16:20)

『Deep Learning based Spectral Imagingの 特徴と広島大での臨床応用』

演者:広島大学 大学院先進理工系科学研究科 准教授
檜垣 徹 先生

講演5【GEヘルスケア・ジャパン(株) ユーザー/診療放射線技師】 (16:25~16:40)

『GSI xtream での検査ワークフローの最新』

演者:浜松医科大学医学部附属病院 放射線部
大庭 孝志 先生

講演6【GEヘルスケア・ジャパン(株) ユーザー/医師】 (16:40~17:00)

『Revolution CTにおけるDual Energy 撮影の進化』

演者:広島大学病院 放射線診断科 診療准教授
立神 史稔 先生

講演7【シーメンスヘルスケア(株) ユーザー/診療放射線技師】 (17:00~17:15)

『Dual Energyを臨床へ生かす - 大血管領域での活用 -』

演者:和歌山県立医科大学附属病院 中央放射線部
西山 卓志 先生

講演8【シーメンスヘルスケア(株) ユーザー/医師】 (17:15~17:35)

『フォトンカウンティングCT初期使用経験』

演者:メディカルスキヤニング 読影センター センター長
黒崎 貴久 先生